

2013 年 10 月 23 日

東京都千代田区丸の内一丁目 5 番 1 号
三菱UFJリース株式会社
取締役社長 白石 正
(コード番号 8593 東証・名証第1部)

お問合せ先

広報IR部長 太田 尚志
TEL 03-6865-3002

**三菱UFJリース 官民連携ファンドが出資するメガソーラー事業に対し
プロジェクトファイナンスを組成**

三菱UFJリースは、スパークス・グループ株式会社(本社：東京都品川区、社長：阿部修平)が開発し、東京都が参加する官民連携インフラファンド^(注)が出資するメガソーラー発電事業に対するプロジェクトファイナンスを組成しましたのでお知らせいたします。

本件は、秋田県、佐賀県でそれぞれ実施する太陽光発電事業に係る運営資金のファイナンスを約 16 年にわたり提供するものです。なお、同ファイナンスへの返済は、発電事業によって得られた収入を原資として行われます。

【案件概要】

	秋田案件	佐賀案件
所在地	秋田県北秋田市 脇神字高村岱	佐賀県三養基郡 上峰町堤
借入人名	SGET 秋田メガソーラー 合同会社	SGET 佐賀メガソーラー 合同会社
発電規模	2.6MW	1.8MW
発電所 運転開始	2013 年 12 月 (予定)	2013 年 10 月

三菱UFJリースでは、環境関連事業を重点分野と位置付け、施設の省エネルギー化をサポートするESCO事業や、LED普及に向けたファイナンスサービスの提供、排出権を活用した商品の開発、更には再生可能エネルギー普及に向けた取り組みなどを積極的に推進しております。太陽光発電関連では、企業が保有する社有地を活用した太陽光発電の事業化や、賃貸集合住宅の屋根を活用した発電事業への参画など、ファイナンス機能に留まらない事業展開を行っております。

三菱UFJリースはお客様の事業パートナーとして、事業計画の検討・立案や共同での事業化、プロジェクトマネジメントなど、資産の持つ価値や事業性に着目した様々な取り組みを積極的に展開・推進することで、提供機能の拡大を図ってまいります。

以上

注) 東京都の官民連携インフラファンドは、社会資本投資における長期的かつ安定的な資金循環システムの構築を目指し、電力の安定供給ならびに新電力の育成に貢献するために設立されたファンド。